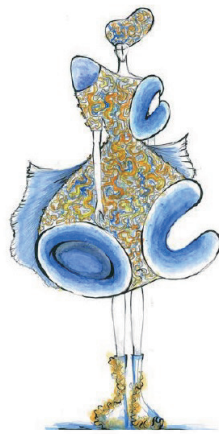


報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL
大阪文化服装学院

《ニフレル×大阪文化服装学院》ファッションショー「へんかにふれる」開催 学生がニフレルの生きものからインスピレーションを受けてデザイン・製作した作品です。

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL（ニフレル）」では、2018年10月28日（日）14:00からと16:00からの2回、学校法人大阪文化服装学院（大阪市淀川区）との共催で、ニフレルでは初めてとなるファッションショー「へんかにふれる」を開催いたします。同学院のスーパーデザイナー学科3年生が、ニフレルの生きものから着想を得てデザイン・製作したオリジナル作品を発表いたします。生きものたちと学生の作品を纏うモデルが、同じ空間で共存する様子をご覧いただける、これまでにない取り組みです。



学生が生きものから着想を得たデザイン案（左：ナポレオンフィッシュ、右：「フリソデエビ」）

このファッションショーは、2018年7月19日より開催中の特別展示「《ニフレル×装苑》生きものとアートにふれる展2018」の関連イベントとして開催するものです。当日は、アーティスト・松尾高弘氏が手がけた幻想的な巨大アート空間「ワンダーモーメンツ」をメイン会場に、ウォッキネザルやモモイロペリカンなどが自由に暮らす「うごきにふれる」ゾーンなどを回り、フォトシューティングを行う予定です。



メイン会場のアート空間「ワンダーモーメンツ」

【本件に関する取材・撮影のお問い合わせ先】

<ニフレル>

PR・広報担当 田井、西前 TEL: 06-6876-2204 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

<大阪文化服装学院>

広報担当 加藤 TEL: 06-6392-4375 MAIL: kkato@osaka-bunka.com

【《ニフレル×大阪文化服装学院》ファッションショー『へんかにふれる』開催概要】

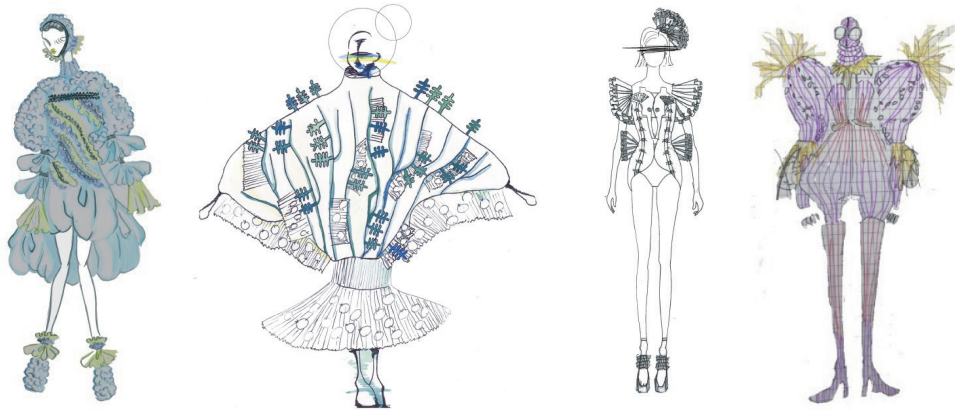
<開催日>2018年10月28日(日)

<時間>1stステージ 14:00～ 2ndステージ 16:00～ ※各30分間予定

<内容>大阪文化服装学院の学生作品によるファッションショー。

①ニフレルの生きものをイメージしたオリジナル作品(11点)

スーパーデザイナー学科3年の11名による、今回のファッションショーのためのオリジナル作品です。



②ニットコレクション(12点)

ファッション・クリエイター学科ニットコース3年の学生が「グリーン」をテーマに製作したニット作品。2018年9月7日、8日に「OSAKA手づくりフェア2018」でも展示された作品です。



③SDコレクション(10～20点)

大阪文化服装学院にて10月20日に実施される「秋フェス」で発表される作品で、スーパーデザイナー学科2年の学生が、民族をテーマに製作した作品から優秀作品をセレクトしたものです。

<進行> ①メイン会場「ワンダーモーメンツ」1階にてファッションショー(約15分間)

(ショー開始時、終了時に学生による1分程度の企画説明を予定)

②フォトシューティング&移動インスタレーション(約20分間)

③2階へ移動。「みずべにふれる」～「うごきにふれる」をウォーキング。

(それぞれでフォトシューティング予定)

④1階「すがたにふれる」にてフォトシューティング

(当日の状況により中止の場合あり)

※モデルの移動やシューティング中もお客様には、衣裳や様子を見ていただきます。

《施設概要》

<ニフレル>

海遊館プロデュースによる、水族館、動物園、美術館のジャンルを超えた“生きているミュージアム”。“感性にふれる”をコンセプトに、生きものや自然環境の魅力を、まるでアートのように直感的に楽しむことができる。地球が育む多様ないのちと個性のつながりを、「いろ」「わざ」「すがた」など7つのテーマで表現。生きものたちと、今までにない造形物、照明、映像、音楽が融合する空間展示(インスタレーション)で、子どもはもちろん大人の感性も刺激し、心を豊かにします。

名称	NIFREL (ニフレル) (館長：小畑 洋)
運営会社	株式会社海遊館 (本社：大阪市港区、社長：三輪 年)
所在地	吹田市千里万博公園2-1 EXPOCITY内ニフレル
営業時間	10：00～20：00 最終入館は19：00
休館日	年中無休。但し、年に1回設備点検のための臨時休業あり。
施設内容	7つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、みずべにふれる、うできにふれる、つながりにふれる (生きもの約150種・約2000点)】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、スーベニアショップ (NIFREL×NIFREL)
入館料金	大人 (16歳以上) ・高校生1,900円、小・中学生1,000円、幼児 (3歳以上) 600円
交通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分
駐車場	約4,100台 (EXPOCITY全体用駐車場)
構造規模	S造 (一部SRC造、RC造) 3階建
建築面積	約3,500㎡ (約1,060坪)
延床面積	約7,200㎡ (約2,180坪)
公式HP	http://www.nifrel.jp

<大阪文化服装学院>

1946年の創立以来、日本国内において、最も先進的で有力なファッションスクールの1つとして認知されてきました。現在は、約650名の学生が在籍しており、これまでに、イッセイミヤケやオンワード樺山、ワールド、コムデギャルソンなど、日本の大手アパレル企業のほとんどすべてに、デザイナーやパタンナーなどとして活躍する卒業生を輩出しています。国際的には、IFFTI (国際ファッション工科大学連盟) に会員校として加盟。グローバルな視点からファッション教育界と関連業界の発展に寄与しています。

名称	大阪文化服装学院 (校長：関 義徳)
設置者	学校法人ミクニ学園 (理事長：森 慈郎)
所在地	大阪市淀川区三国本町3-35-8
スーパ-デザイナー学科概要	世界に通じるトップデザイナーを養成する4年制の特別学科。3.4年次には、自らのブランドを持ち、コレクションを制作。合同展ルームスに出席し、国内外のバイヤーと商談を行い、ブランドデビューを果たします。コンテストでの実績も高く、2017年度は、「HEP FIVEオリジナルファッションコンテスト」でグランプリ & 準グランプリのダブル受賞、「神戸ファッションコンテスト」でグランプリ (特選)、国際コンペ「大連杯」で準グランプリなど、数多くの受賞者を出しています。
交通	阪急電鉄宝塚線「三国駅」徒歩すぐ
公式HP	https://www.osaka-bunka.com